

お盆休み、人間の死と人智学の宇宙論を学ぶ 生を輝かせる死とは？

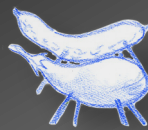
小林直生さん連続講座VI

これほどわかりやすく心躍る人智学の講座は類を見ません。小林直生さんによる人智学講座第6シリーズは、いよいよ人間の死と新生までのプロセスに迫ります。ルドルフ・シュタイナーの宇宙論とも、キリストの死による死の変容という大テーマともつながる最重要のテーマにじっくりと取り組みます。Q&Aと歓談の時間もたっぷりの、夏の特別講座にぜひご参加ください。



日本の死者との交流の季節であるお盆の2日間、ルドルフ・シュタイナーの人智学に基づいて、『死』と『死者』の本当の姿について考えてみましょう。いつか死が訪れるという事実は絶対不変です。シュタイナーは、『死は人生のハイライトである』と語ったことがあります。死への不安と恐怖を克服する力は、死の本当の姿を知ることにあるのです。何の専門知識も必要ではありません。どうぞお気軽にご参加ください。

小林直生さん：キリスト者共同体司祭。1954年札幌生。1978年渡独、キリスト者共同体大学全過程終了後、1985～1999年ドイツで司祭として活動、同時にシュタイナー学校での宗教教育にあたる。1999年帰国。2000年6月に3人の司祭とともに日本のキリスト者共同体を創設。著書に『宝石と四季のお祭り』『死ぬことと生きること』（いずれも涼風書林刊）ほか多数。



会場：オープンフォーラム早稲田
参加費：3パート8,000円／1パート3,000円
資料代別（数百円を予定）

オプション1：参加無料
オプション2：軽食代500円

申込先：フォーラム・スリー
tel.03-5287-4770 / fax.03-5287-4771

part 1：8月13日(月) 10:00～12:00
「死とは何か？ 様々な死生観をめぐって」

part 2：8月13日(月) 13:30～15:30
「死から新生までの人間—人智学的宇宙論」

option 1：8月13日(月) 16:00～
自由参加・キリスト者共同体 100問100答

part 3：8月14日(火) 10:00～12:00
「死の変容—裁きから愛へ」

option 2：8月14日(火) 12:30～
自由参加・人智学 100問100答 & ランチで歓談
*テーマに関わりなく、問いと応えで楽しみましょう！

